

## 10. 国際交流

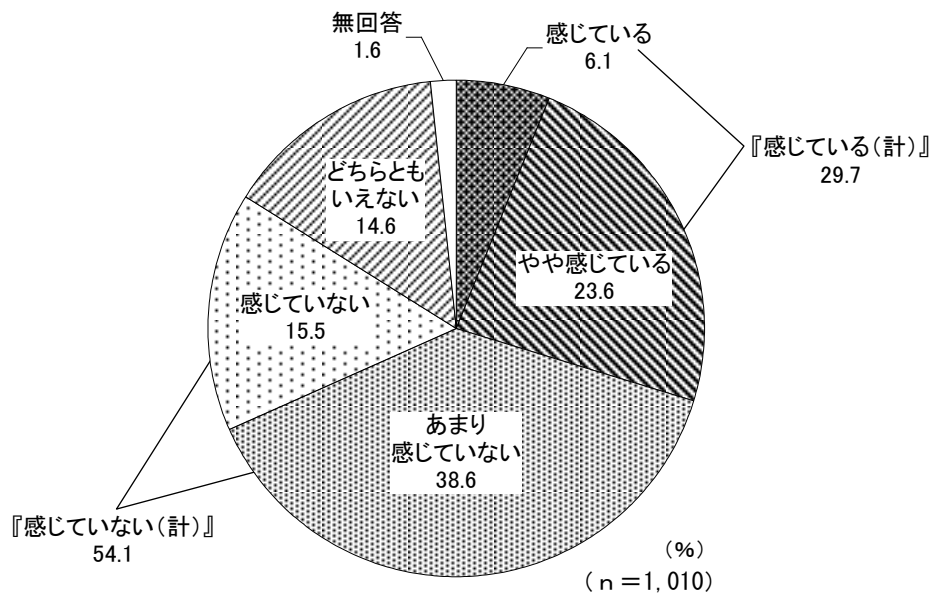
### (1) 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか

◇「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている(計)』は3割

問16 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じていますか。(○は1つだけ)

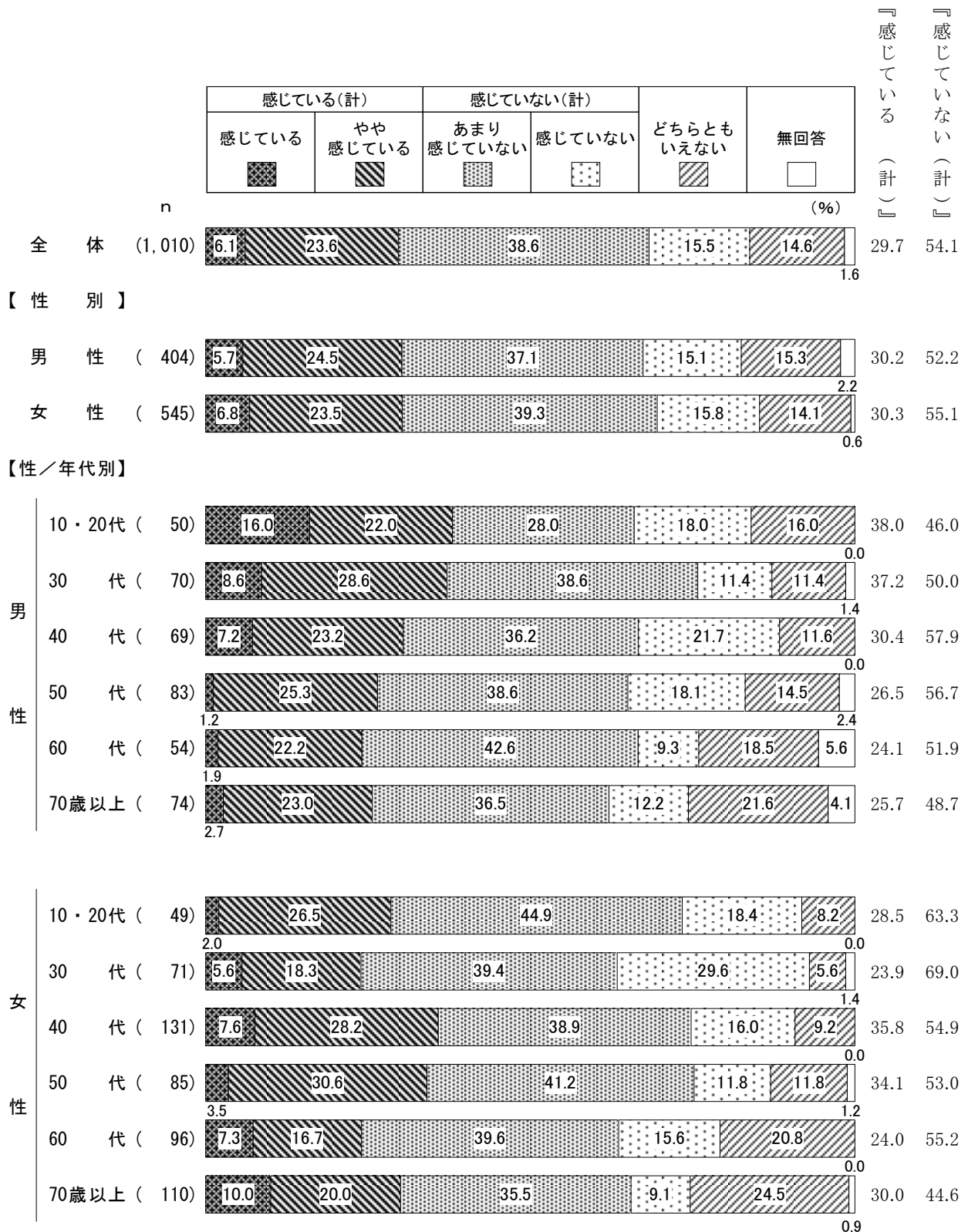
※多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです

図10-1-1



大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか聞いたところ、「感じている」(6.1%)と「やや感じている」(23.6%)を合わせた『感じている(計)』(29.7%)は3割となっている。一方、「あまり感じていない」(38.6%)と「感じていない」(15.5%)を合わせた『感じていない(計)』(54.1%)は5割半ばとなっている。(図10-1-1)

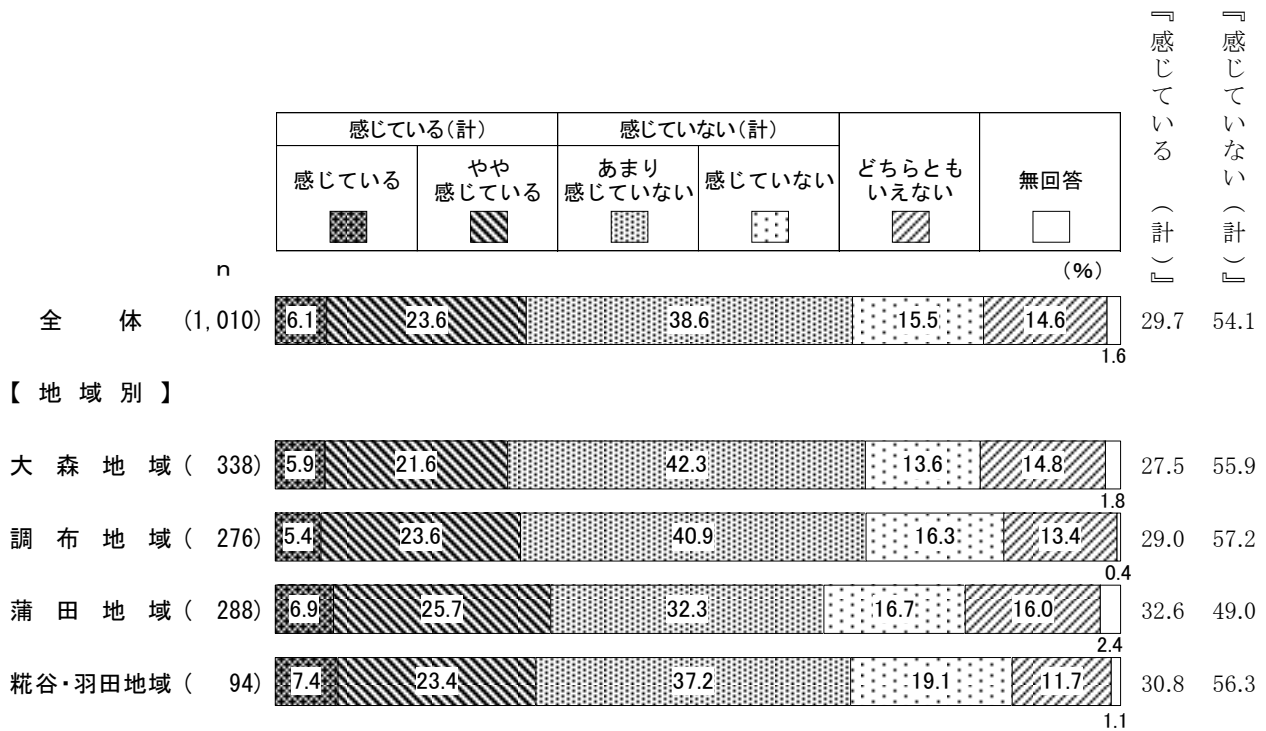
図10-1-2 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているかー性／年代別



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年代別でみると、『感じている(計)』は男性10・20代(38.0%)と男性30代(37.2%)で4割近くと高くなっている。一方、『感じていない(計)』は女性30代(69.0%)で約7割、女性10・20代(63.3%)で6割を超えて高くなっている。(図10-1-2)

図10-1-3 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているかー地域別



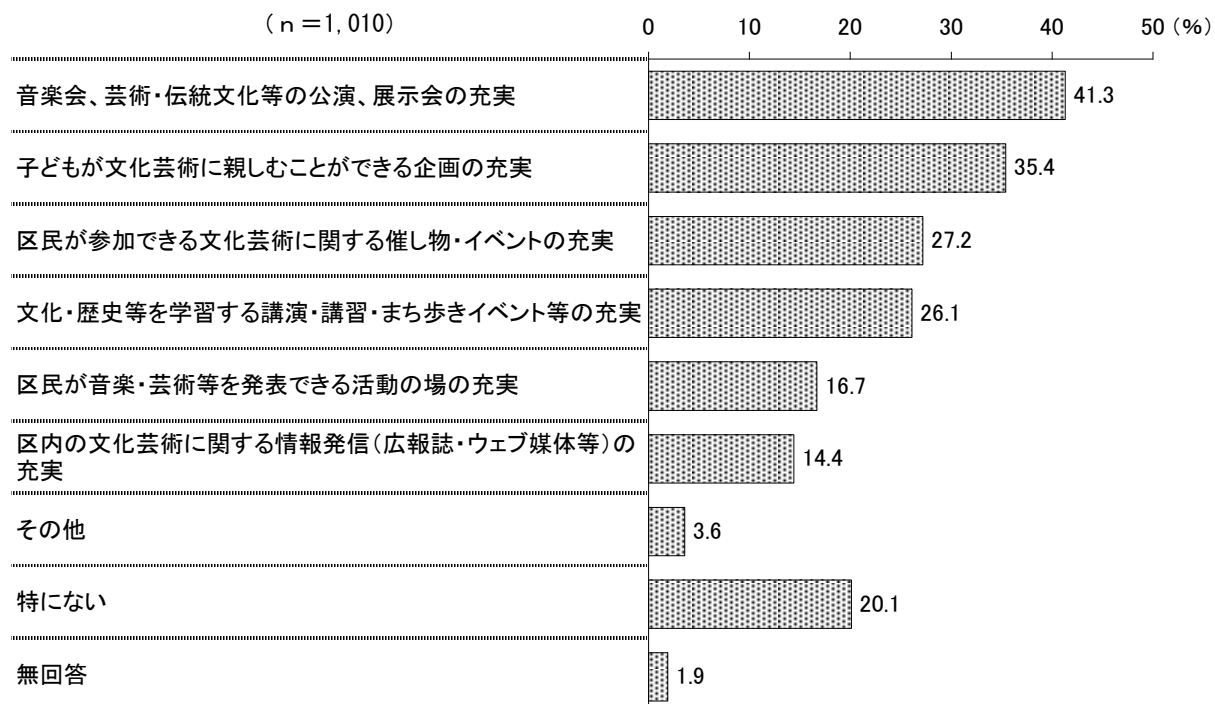
地域別でみると、『感じている(計)』は蒲田地域(32.6%)と糀谷・羽田地域(30.8%)で3割台と高くなっている。一方、『感じていない(計)』は調布地域(57.2%)で6割近くと高くなっている。(図10-1-3)

## (2) 区内の文化施設に期待すること

◇「音楽会、芸術・伝統文化等の公演、展示会の充実」が4割を超える

問17 大田区には多くの文化施設があります。今後、区内の文化施設に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)

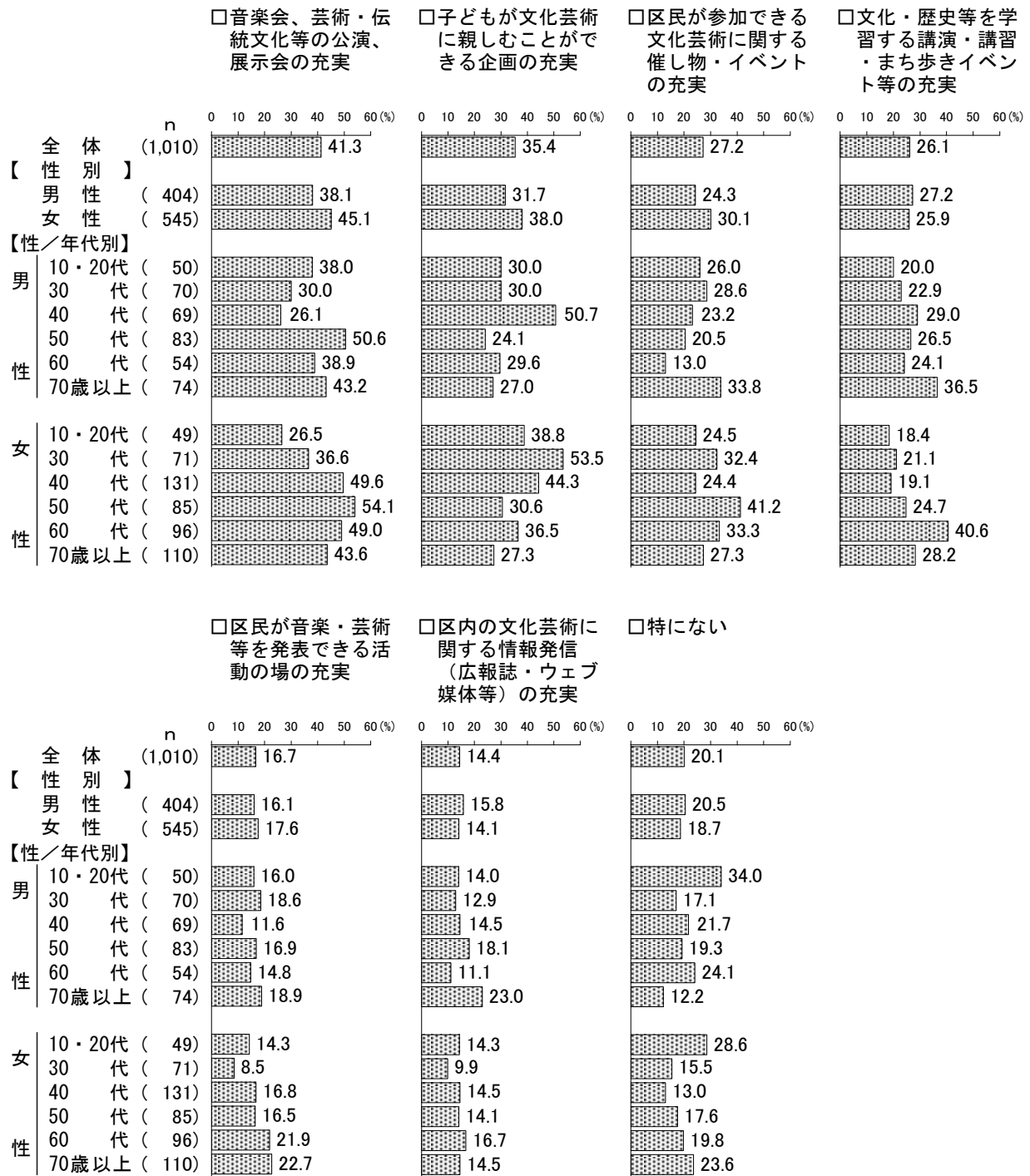
図10-2-1



区内の文化施設に期待することを聞いたところ、「音楽会、芸術・伝統文化等の公演、展示会の充実」(41.3%)が4割を超えて最も高く、次いで「子どもが文化芸術に親しむことができる企画の充実」(35.4%)、「区民が参加できる文化芸術に関する催し物・イベントの充実」(27.2%)、「文化・歴史等を学習する講演・講習・まち歩きイベント等の充実」(26.1%)などの順になっている。

「その他」への回答として、「図書館・文化センターの充実」、「世代をこえた交流」などがあげられている。(図10-2-1)

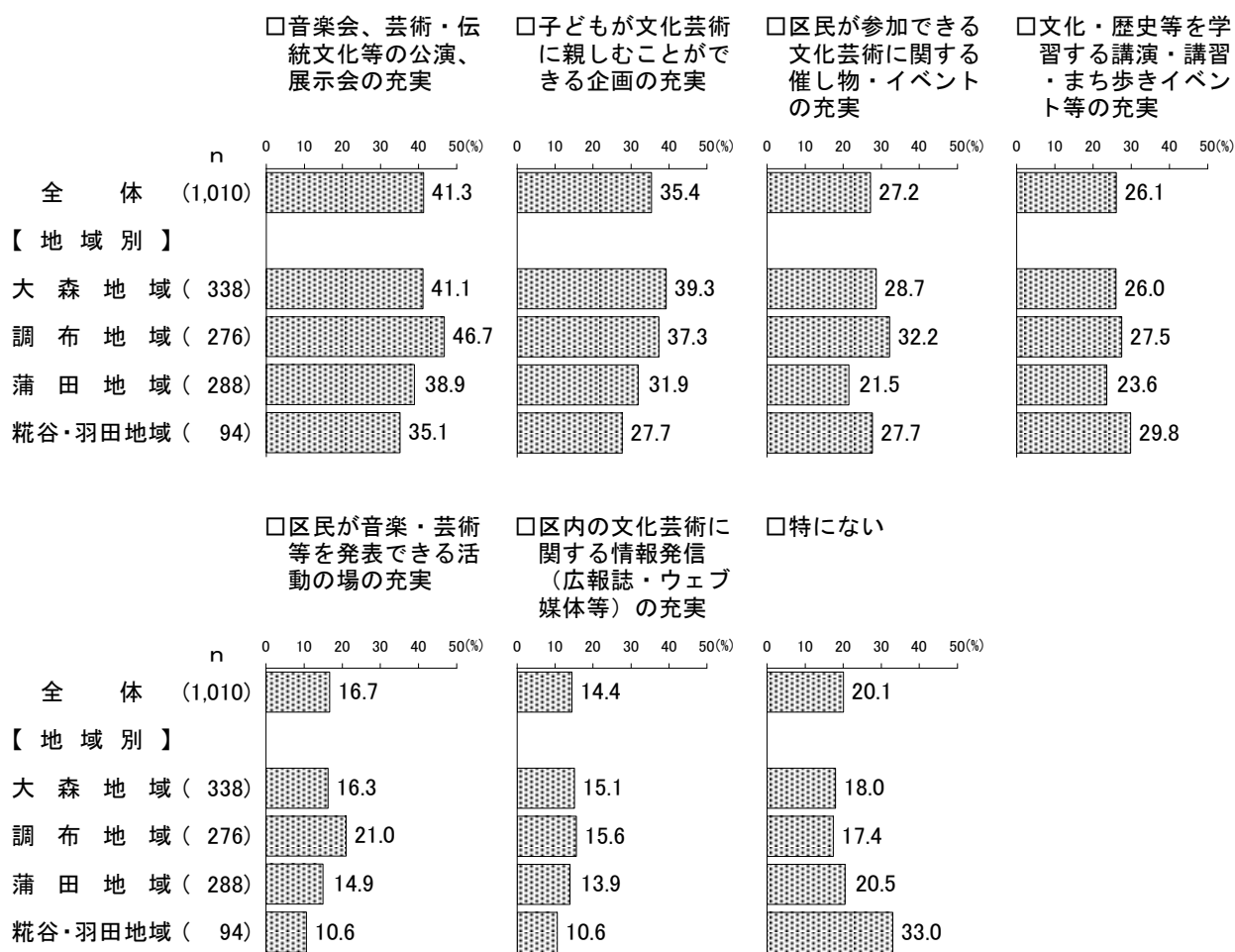
図10-2-2 区内の文化施設に期待すること—性／年代別



性別で見ると、「音楽会、芸術・伝統文化等の公演、展示会の充実」は女性(45.1%)が男性(38.1%)より7.0ポイント高く、「子どもが文化芸術に親しむことができる企画の充実」は女性(38.0%)が男性(31.7%)より6.3ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、「音楽会、芸術・伝統文化等の公演、展示会の充実」は女性50代(54.1%)で5割半ばと高くなっている。「子どもが文化芸術に親しむことができる企画の充実」は女性30代(53.5%)と男性40代(50.7%)で5割台と高く、「区民が参加できる文化芸術に関する催し物・イベントの充実」は女性50代(41.2%)で4割を超えて高くなっている。(図10-2-2)

図10-2-3 区内の文化施設に期待すること―地域別



地域別でみると、「音楽会、芸術・伝統文化等の公演、展示会の充実」は調布地域（46.7%）で5割近くと高くなっている。「子どもが文化芸術に親しむことができる企画の充実」は大森地域（39.3%）で約4割と高く、「区民が参加できる文化芸術に関する催し物・イベントの充実」は調布地域（32.2%）で3割を超えて高くなっている。（図10-2-3）